

2019年度 事業報告書

特定非営利活動法人 ポルノ被害と性暴力を考える会

1 事業の成果

現在、児童ポルノ・リベンジポルノ・意に反したアダルトビデオ販売等による性的画像記録のインターネットへの拡散被害が社会問題化し、2018年に政府は緊急提言を行ったが、被害救済のための制度や法律はまだ追い付いておらず、インターネットに拡散した性的画像記録の削除要請は被害当事者自ら行う必要があり、社会復帰が困難に陥る被害者が後を絶たない。この新しい性的搾取への支援基盤整備として、①性的搾取にまつわる相談支援事業、②意に反して拡散した性的画像記録等の削除要請支援、③心身に有害な被害を受けた児童及び若年女性等の身体的心理的回復のためのカウンセリング及び就労支援活動を行った。

①181件の新規相談が寄せられ、昨年度以前の継続相談者を含め約400以上の方の相談支援を行った。相談内容については、AV出演被害はもとより児童ポルノ・リベンジポルノなどのデジタル性暴力被害相談が増加傾向にあった。法執行機関との連携により撮影者を特定し3件の事案が刑事事件化に繋がった。②利用者は53人（延べ1476人）計17,839件の削除要請を行い11,021件（61.8%）が削除に至った。削除要請事業の様子はNHKハートネットTVで放映された。③カウンセリング等事業では9人利用。就労支援では4人が就職、2名が就労移行支援施設に繋がった。

「研修会やシンポジウム開催による社会啓発事業」について、性的搾取の被害者にも加害者にもならないための予防啓発活動として、大学・高校等への出前授業を行った。刑法改正市民プロジェクトに参加し、政権与党プロジェクトチームに対し、AV被害・デジタル性被害救済及び法整備を求めた。文部科学省大臣政務官へ被害予防教育の充実・被害生徒への適切な対応を求めた。

「上記事業に関する報告書等出版事業」について、性的搾取の被害予防啓発リーフレット新たに25,000部増刷し配布。新たに中高生向けにリベンジポルノ被害防止のためのパンフレットを作成、40,000部印刷し、中高生と接することがある団体等に配布した。2019年度事業報告書400部印刷し配布。性的画像記録の削除要請事業報告書も同様に配布した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款に記載された事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(円)
AVや性産業に取り込まれた人などへの相談支援事業	1. 相談支援事業 (性的搾取・デジタル性暴力)	365日24時間対応	相談者が相談しやすい場所・弁護士事務所等	常勤2名・非常勤5名・ボランティア支援員6名	性的搾取・デジタル性被害を受けている方	400人 (新規相談181人)	9,100,000
	2 性的画像記録の削除要請事業	通年	当団体事務所	常勤1名 非常勤5名		70人	6,000,000
	3 性的画像記録の削除要請システム開発事業	通年	外注	外部委託1名	1,500,000		
	4 カウンセリング等事業	通年	相談者が相談しやすい場所	常勤1名、非常勤1名	当団体に相談を寄せられた方	9人	500,000

	5 就労支援・社会復帰事業	通年		常勤1名		5人	200,000
	6 当事者（中学生・高校生・若年女性・大人）がアクセスしやすいシステム開発	通年	ウェブ等	常勤1ボランティア3名	性的搾取・デジタル性被害に遭われた方	181人	100,000
人権侵害や性暴力にたいやすい知的障害を持った人への支援事業	性暴力や性犯罪に巻き込まれたいやすい障害を持った人へのアプローチや支援を行う	随時	1 養護学校高等部への啓発活動（被害の未然防止） 2 知的障害者対象の作業所への啓発活動（被害の未然防止）	常勤2人・ボランティア3人	生きづらさや障害を持った方。生活困窮者	20人	100,000
研修会やシンポジウム開催による社会啓発事業	1. 性被害の現状や課題を伝える		メディア対応は随時	6人		500人	200,000
	2. 出前講座の実施		出前講座は随時招聘があった毎に行う	常勤2人			
	3. 活動報告会		活動報告会4カ月に1度	6人			
実践を踏まえた調査・研究事業	相談事業等から見えてきた新たな問題を理論的活動として実践していく		当団体事務所等	6人	性被害にまつわる人権侵害に関心のある人		100,000
上記事業に関する報告書等出版事業	実践と理論活動の集約として当団体編著の単著の発行・活動にかかる出版を計画	2020年7月発行予定	当団体事務所等	9人		10000人	500,000
	活動報告書の作成			5人		400人	200,000
	削除要請事業報告書及びカウンセリング事業報告書の作成	2020年3月発行		5人		400人	200,000

特定非営利活動に係る事業計	18,700,000
---------------	------------

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(円)
出版物等の書籍・物品販売事業	当団体や当団体の社員が関わって出版した書籍やシンポジウムの報告書等の販売	随時	イベント会場等	3人	性的搾取の問題に関心のある方		200,000
ネット・メディアによる広報活動	メルマガ配信	毎月	当団体事務所等	4人	国内外	不特定多数	50,000
	ツイッター配信	随時					
	フェイスブック配信	随時					
	インスタグラム	随時					
	多言語配信	随時					
	Google検索結果	随時					
(2) その他の事業計							250,000
(1) + (2) 総計							18,950,000

2019年度（令和1年度）活動計算書

特定非営利活動法人 ポルノ被害と性暴力を考える会

（単位：円）

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経常収益					
1 受取会費		514,900		0	514,900
正会員受取会費	11,000				
賛助会員受取会費	503,900				
2 受取寄附金		6,977,060		0	6,977,060
受取寄附金	6,977,060				
3 受取助成金等		11,421,000		0	11,421,000
受取民間助成金	11,421,000				
4 事業収益		0		623,257	623,257
事業収益（講師料）			523,797		
事業収益（書籍販売）			99,460		
5 その他の収益		5,081		0	5,081
受取利息	28				
雑収益	5,053				
経常収益計		18,918,041		623,257	19,541,298
【B】 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		14,926,426		0	14,926,426
給料手当	13,170,129				
役員報酬	0				
退職給付費用	0				
法定福利費	1,143,841				
福利厚生費	849				
通勤費	611,607				
(2) その他経費		3,223,256		0	3,223,256
会議費	94,321				
旅費交通費	360,139				
通信運搬費	723,330				
消耗品費	697,290				
地代家賃	650,000				
保険料	7,980				
租税公課	1,950				
研修費	70,432				
支払手数料	42,102				
新聞図書費	450				
雑費	1,944				
印刷製本費	437,268				
謝金	136,050				
事業費計		18,149,682		0	18,149,682
2 管理費					
(1) 人件費		358,910		0	358,910
役員報酬	0				
給料手当	358,910				
(2) その他経費		481,365		0	481,365
消耗品費	55,482				
通信運搬費	1,740				
地代家賃	360,000				
旅費交通費	10,736				
業務委託費	32,400				
地代家賃	10,950				
租税公課	9,727				
支払手数料	330				
管理費計		840,275		0	840,275
経常費用計		18,989,957		0	18,989,957
当期経常増減額【A】－【B】・・・①		-71,916		623,257	551,341
【C】 経常外収益					
	0				
経常外収益計		0		0	0
【D】 経常外費用					
	0				
経常外費用計		0		0	0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0		0	0
経理区分振替額・・・③					
税引前当期正味財産増減額①+②+③・・・④		-71,916		623,257	551,341
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					70,000
前期繰越正味財産額・・・⑥					5,315,048
次期繰越正味財産額④－⑤+⑥					5,796,389

2019年(令和1)年度 財産目録

特定非営利活動法人ポルノ被害と性暴力を考える会

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金			
	手元現金	767,362		
	ゆうちょ銀行(総合)	3,396,320		
	ゆうちょ銀行(振替)	3,395,240		
	みずほ銀行	1,850,638		
	三菱UFJ銀行	210,455		
			9,620,015	
	未収金			
	仮払金	1,500,012		
			1,500,012	
	棚卸資産			
			0	
	流動資産合計・・・①			11,120,027
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	車両運搬具			
			0	
	什器備品			
			0	
	(2)無形固定資産			
	ソフトウェア			
			0	
	借地権			
			0	
	(3)投資その他の資産			
	敷金			
	事務所	150,000		
			150,000	
	長期貸付金			
			0	
	固定資産合計・・・②			150,000
	【A】資産合計①+②			11,270,027
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金			
	freeeVisaカード	38,967		
	諸口	2,573,787		
			2,612,754	
	預り金			
	源泉徴収税	160,884		
			160,884	
	前受金			
	受取民間助成金	2,700,000		
			2,700,000	
	流動負債合計・・・③			5,473,638
2	固定負債			
	長期借入金			
			0	
	退職給付引当金			
			0	
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計③+④			5,473,638
	【B-2】正味財産合計【A】-【B-1】			5,796,389

2019(令和1)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 ポルノ被害と性暴力を考える会

(単位：円)

科 目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部		
1 流動資産		
現金預金	767,362	
ゆうちょ銀行（総合）	3,396,320	
ゆうちょ銀行（振替）	3,395,240	
みずほ銀行	1,850,638	
三菱UFJ銀行	210,455	
仮払金	1,500,012	
流動資産合計・・・①		11,120,027
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
(2) 無形固定資産 ソフトウェア 借地権		
(3) 投資その他の資産 敷金	150,000	
固定資産合計・・・②		150,000
【A】 資 産 合 計 ①+②		11,120,027
【B-1】 負 債 の 部		
1 流動負債		
freeeVISAカード	38,967	
未払金	2,573,787	
預り金	160,884	
前受金	2,700,000	
流動負債合計・・・③		5,473,638
2 固定負債		
固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④		5,473,638
【B-2】 正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額		5315048
当期正味財産増減額		481,341
正 味 財 産 合 計		5,796,389
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】		11,270,027